

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	平成23年1月24日～平成33年1月25日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

第55期	決算日	2015年8月24日
第56期	決算日	2015年9月24日
第57期	決算日	2015年10月23日
第58期	決算日	2015年11月24日
第59期	決算日	2015年12月24日
第60期	決算日	2016年1月25日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2016年1月25日に第60期の決算を行いましたので、第55期、第56期、第57期、第58期、第59期、第60期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株組入比率	株先物比率	純資産額
		税分	達配			
	円		円		%	百万円
31期(2013年8月23日)	6,898		80	△11.2	96.8	10,911
32期(2013年9月24日)	7,859		80	15.1	96.8	12,801
33期(2013年10月23日)	8,022		80	3.1	96.1	13,036
34期(2013年11月25日)	7,438		80	△6.3	94.0	11,929
35期(2013年12月24日)	7,072		80	△3.8	96.2	11,061
36期(2014年1月23日)	6,827		80	△2.3	96.7	10,622
37期(2014年2月24日)	6,341		80	△5.9	97.2	10,306
38期(2014年3月24日)	6,471		80	3.3	96.8	10,801
39期(2014年4月23日)	7,035		80	10.0	95.3	10,855
40期(2014年5月23日)	7,025		80	1.0	95.5	10,499
41期(2014年6月23日)	7,087		80	2.0	95.7	9,858
42期(2014年7月23日)	7,305		80	4.2	97.2	9,315
43期(2014年8月25日)	7,219		80	△0.1	97.0	8,763
44期(2014年9月24日)	6,682		80	△6.3	93.7	7,396
45期(2014年10月23日)	6,096		80	△7.6	97.1	6,801
46期(2014年11月25日)	6,766		80	12.3	94.2	7,539
47期(2014年12月24日)	6,093		80	△8.8	94.6	6,767
48期(2015年1月23日)	6,189		80	2.9	95.2	6,996
49期(2015年2月23日)	5,607		80	△8.1	96.2	6,349
50期(2015年3月23日)	4,957		80	△10.2	94.7	5,660
51期(2015年4月23日)	5,447		80	11.5	95.2	6,740
52期(2015年5月25日)	5,161		80	△3.8	92.3	6,456
53期(2015年6月23日)	5,044		80	△0.7	95.0	6,423
54期(2015年7月23日)	4,676		80	△5.7	95.2	6,123
55期(2015年8月24日)	3,870		80	△15.5	95.8	5,161
56期(2015年9月24日)	2,981		80	△20.9	94.4	3,944
57期(2015年10月23日)	3,310		40	12.4	90.2	4,403
58期(2015年11月24日)	3,587		40	9.6	95.5	4,617
59期(2015年12月24日)	3,071		40	△13.3	95.9	3,783
60期(2016年1月25日)	2,602		40	△14.0	94.7	3,145

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第55期	(期 首) 2015年7月23日	4,676	—	—	95.2	—
	7月末	4,402	△ 5.9	—	95.9	—
	(期 末) 2015年8月24日	3,950	△15.5	—	95.8	—
第56期	(期 首) 2015年8月24日	3,870	—	—	95.8	—
	8月末	3,808	△ 1.6	—	95.9	—
	(期 末) 2015年9月24日	3,061	△20.9	—	94.4	—
第57期	(期 首) 2015年9月24日	2,981	—	—	94.4	—
	9月末	3,027	1.5	—	93.9	—
	(期 末) 2015年10月23日	3,350	12.4	—	90.2	—
第58期	(期 首) 2015年10月23日	3,310	—	—	90.2	—
	10月末	3,280	△ 0.9	—	92.5	—
	(期 末) 2015年11月24日	3,627	9.6	—	95.5	—
第59期	(期 首) 2015年11月24日	3,587	—	—	95.5	—
	11月末	3,366	△ 6.2	—	95.2	—
	(期 末) 2015年12月24日	3,111	△13.3	—	95.9	—
第60期	(期 首) 2015年12月24日	3,071	—	—	95.9	—
	12月末	3,110	1.3	—	96.2	—
	(期 末) 2016年1月25日	2,642	△14.0	—	94.7	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

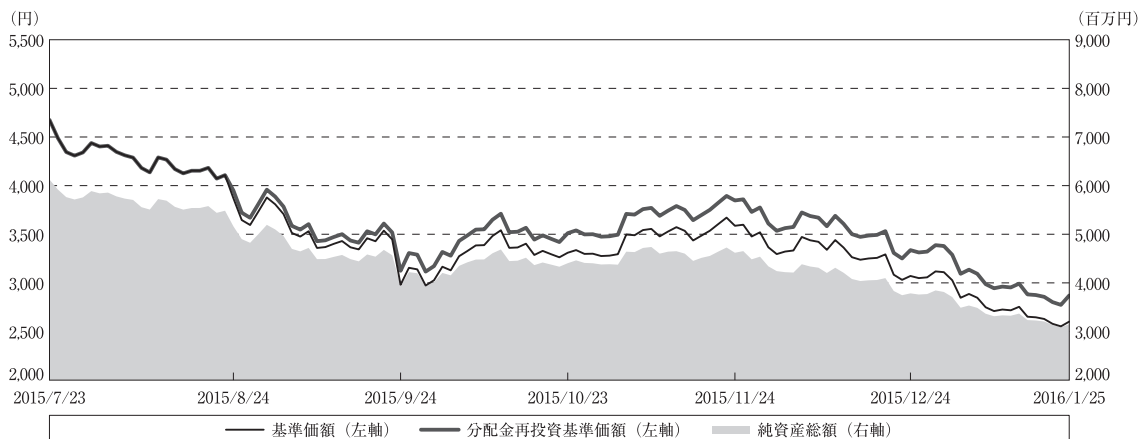
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2015年7月24日～2016年1月25日)



第55期首：4,676円

第60期末：2,602円（既払分配金（税込み）：320円）

騰落率：△38.6%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年7月23日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2016年1月25日）のLM・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は2,602円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス38.6%（分配金再投資ベース）、基準価額は1,754円（分配金込み）下落しました。株式要因がマイナスとなったことに加え、ブラジルリアル安・円高を背景に為替要因もマイナスとなったことが影響しました。

当作成期のブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、中国経済の減速懸念や米国の利上げ開始観測が高まったことなどを背景に、世界的に株式市場が急落したことを受け、ブラジルの株価も下落しました。その後、中国の株式市場が落ち着きを取り戻したことなどから、株価は一時値を戻しましたが、ブラジル国内の政治的混乱が強まったことなどを嫌気し再び下落しました。

期の半ばは、米国の早期利上げ観測の後退やブラジルの内閣改造を受けた政局安定への期待感などから、株価は上昇しました。しかし、その後は、政局の不安定な状況が続いたことや、原油価格の下落を受け投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、株価の上値は抑えられました。

期の後半は、原油価格の下落が進んだことや、ブラジル国債の投資不適格級への格下げなどから、株価は軟調となりました。財政健全化策を牽引してきたレヴィ財務相が辞任し、財政改革の行方に不透明感が強まったことも、株価にマイナスとなりました。さらに、2016年に入り世界的な株安が進んだことも、ブラジルの株価を一段と押し下げました。

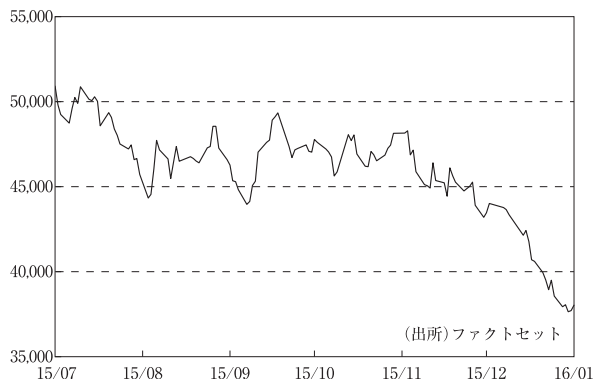
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、ブラジルの格付け見通しが引き下げられたことや、汚職問題に絡みルセフ政権の政治的リスクが高まったことなどから、リアル売り・円買いが強まりました。さらに、世界的な株安を背景にリスク回避姿勢が強まったことや、ブラジルの2015年4～6月期GDP成長率が予想を下回ったことなどから、リアル安・円高が加速しました。

期の半ばは、ブラジル中央銀行（BCB）総裁がリアルを下支えする姿勢を示したことなどから、リアル安に歯止めがかかりました。その後は、欧州中央銀行（ECB）による追加緩和観測の強まりや中国人民銀行による追加緩和策の決定を受けて、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、リアルを買い戻す動きが広がりました。

期の後半は、政府系石油会社の汚職事件に関連し、ブラジル政界や金融界への汚職の拡大が嫌気されたことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。その後も、ブラジル国債の投資不適格級への格下げや原油価格の下落による市場心理悪化の影響などから、リアル売り・円買いが強まりました。

ブラジルボエスバ指数の推移



ブラジルリアル/円レートの推移



当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2015年7月24日～ 2015年8月24日	2015年8月25日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月23日	2015年10月24日～ 2015年11月24日	2015年11月25日～ 2015年12月24日	2015年12月25日～ 2016年1月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	80 2.025%	80 2.614%	40 1.194%	40 1.103%	40 1.286%	40 1.514%
当期の収益	15	6	5	4	30	1
当期の収益以外	64	73	35	35	9	38
翌期繰越分配対象額	1,256	1,183	1,148	1,113	1,103	1,064

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

ブラジル経済については、政府・BCBがインフレ抑制政策を維持していることや、政局の混乱が長期化していることなどから、当面は低迷が続くものと予想されます。しかし、政局が落ち着きを取り戻し財政健全化への道筋が見えてくれば、ブラジル経済に対する投資家の信認回復につながるものと期待されます。

金融政策については、BCBは2015年7月の金融政策委員会で0.50%の利上げを決定し、政策金利を14.25%へ引き上げた後、当作成期末にかけて金利を据え置きました。BCBは今後、国内外の経済環境を見極めながら、当面は様子見姿勢を継続するものと見込まれます。

為替市場については、足元では不安定な動きが続く可能性があるものの、日本では日銀の積極的な金融緩和が継続されると見込まれることから、リアルは対円で底堅く推移するものと考えられます。

株式市場については、インフレ抑制政策の影響に加え、財務相の交代やルセフ大統領の弾劾手続きが開始されるなど、政局が依然不安定なことから、当面は不安定な動きが続くものと予想されます。バルボサ新財務相のもとでの今後の財政改革運営が注目されます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年7月24日～2016年1月25日)

項 目	第55期～第60期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.971	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(16)	(0.467)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.467)	交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.106	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.106)	
(c) そ の 他 費 用	4	0.123	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.101)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(0)	(0.013)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出 に係る費用
合 計	42	1.200	
作成期間の平均基準価額は、3,498円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年7月24日～2016年1月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第55期～第60期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 631,262	千円 457,715	千口 1,850,651	千円 1,277,086

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2015年7月24日～2016年1月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第55期～第60期	
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	16,940,412千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	15,352,126千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.10	

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年7月24日～2016年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2015年7月24日～2016年1月25日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2015年7月24日～2016年1月25日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2016年1月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第54期末		第60期末	
	口数	千円	口数	千円
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	7,043,218		5,823,829	3,200,194

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年1月25日現在)

項目	第60期末	
	評価額	比率
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	3,200,194	99.2%
コール・ローン等、その他	26,722	0.8
投資信託財産総額	3,226,916	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(11,880,903千円)の投資信託財産総額(12,362,558千円)に対する比率は96.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月25日における邦貨換算レートは1ブラジルレアル=28.97円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末
	2015年8月24日現在	2015年9月24日現在	2015年10月23日現在	2015年11月24日現在	2015年12月24日現在	2016年1月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,289,027,729	4,072,343,387	4,467,499,595	4,680,143,186	3,877,619,851	3,226,916,283
LM・ブラジル高配当株マザーファンド(評価額)	5,278,201,720	4,058,484,033	4,463,403,372	4,677,247,469	3,839,203,984	3,200,194,124
未収入金	10,826,009	13,859,354	4,096,223	2,895,717	38,415,867	26,722,159
(B) 負債	127,186,090	127,522,621	64,037,506	62,174,362	94,497,785	81,065,702
未払収益分配金	106,692,057	105,873,644	53,213,006	51,490,629	49,270,933	48,360,309
未払解約金	10,826,009	13,859,354	4,096,223	2,895,717	38,415,867	26,722,159
未払信託報酬	9,494,538	7,636,228	6,591,183	7,607,869	6,640,112	5,825,368
その他未払費用	173,486	153,395	137,094	180,147	170,873	157,866
(C) 純資産総額(A-B)	5,161,841,639	3,944,820,766	4,403,462,089	4,617,968,824	3,783,122,066	3,145,850,581
元本	13,336,507,158	13,234,205,518	13,303,251,510	12,872,657,322	12,317,733,260	12,090,077,269
次期繰越損益金	△ 8,174,665,519	△ 9,289,384,752	△ 8,899,789,421	△ 8,254,688,498	△ 8,534,611,194	△ 8,944,226,688
(D) 受益権総口数	13,336,507,158口	13,234,205,518口	13,303,251,510口	12,872,657,322口	12,317,733,260口	12,090,077,269口
1万口当たり基準価額(C/D)	3.870円	2.981円	3.310円	3.587円	3.071円	2.602円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	13,095,818,788円
当作成期中追加設定元本額	1,239,797,311円
当作成期中一部解約元本額	2,245,538,830円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,944,226,688円であります。

○損益の状況

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2015年7月24日～ 2015年8月24日	2015年8月25日～ 2015年9月24日	2015年9月25日～ 2015年10月23日	2015年10月24日～ 2015年11月24日	2015年11月25日～ 2015年12月24日	2015年12月25日～ 2016年1月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 947,317,622	△1,061,015,452	493,597,752	414,855,680	△ 579,378,990	△ 512,519,408
売買益	5,748,785	10,797,285	502,011,479	428,804,085	17,534,137	7,297,932
売買損	△ 953,066,407	△1,071,812,737	△ 8,413,727	△ 13,948,405	△ 596,913,127	△ 519,817,340
(B) 信託報酬等	△ 9,668,024	△ 7,789,623	△ 6,728,277	△ 7,788,016	△ 6,810,985	△ 5,983,234
(C) 当期繰越損益金(A+B)	△ 956,985,646	△1,068,805,075	486,869,475	407,067,664	△ 586,189,975	△ 518,502,642
(D) 前期繰越損益金	△2,825,588,442	△3,714,405,709	△4,710,407,101	△4,036,100,815	△3,459,880,038	△3,979,943,083
(E) 追加信託差損益金	△4,285,399,374	△4,400,300,324	△4,623,038,789	△4,574,164,718	△4,439,270,248	△4,397,420,654
(配当等相当額)	(1,761,745,102)	(1,663,503,311)	(1,574,186,997)	(1,478,247,166)	(1,371,112,735)	(1,333,875,802)
(売買損益相当額)	(△6,047,144,476)	(△6,063,803,635)	(△6,197,225,786)	(△6,052,411,884)	(△5,810,382,983)	(△5,731,296,456)
(F) 計(C+D+E)	△8,067,973,462	△9,183,511,108	△8,846,576,415	△8,203,197,869	△8,485,340,261	△8,895,866,379
(G) 収益分配金	△ 106,692,057	△ 105,873,644	△ 53,213,006	△ 51,490,629	△ 49,270,933	△ 48,360,309
次期繰越損益金(F+G)	△8,174,665,519	△9,289,384,752	△8,899,789,421	△8,254,688,498	△8,534,611,194	△8,944,226,688
追加信託差損益金	△4,371,178,464	△4,497,890,157	△4,669,603,560	△4,619,569,617	△4,451,455,438	△4,444,233,199
(配当等相当額)	(1,676,364,178)	(1,566,015,316)	(1,527,695,775)	(1,432,884,127)	(1,358,994,912)	(1,287,075,545)
(売買損益相当額)	(△6,047,542,642)	(△6,063,905,473)	(△6,197,299,335)	(△6,052,453,744)	(△5,810,450,350)	(△5,731,308,744)
繰越損益金	△3,803,487,055	△4,791,494,595	△4,230,185,861	△3,635,118,881	△4,083,155,756	△4,499,993,489

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第 55 期	第 56 期	第 57 期	第 58 期	第 59 期	第 60 期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	20,912,967	8,283,811	6,648,235	6,085,730	37,085,743	1,547,764
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	1,762,143,268	1,663,605,149	1,574,260,546	1,478,289,026	1,371,180,102	1,333,888,090
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	1,783,056,235	1,671,888,960	1,580,908,781	1,484,374,756	1,408,265,845	1,335,435,854
(1万円当たり収益分配対象額)	(1,336)	(1,263)	(1,188)	(1,153)	(1,143)	(1,104)
収益分配金	106,692,057	105,873,644	53,213,006	51,490,629	49,270,933	48,360,309
(1万円当たり収益分配金)	(80)	(80)	(40)	(40)	(40)	(40)

○分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
1 万口当たり分配金 (税込み)	80円	80円	40円	40円	40円	40円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。

分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

LM・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第5期 決算日 2016年1月25日

(計算期間：2015年1月24日～2016年1月25日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の第5期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 中 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰	落			
(設定日)	円		%	%	%	百万円
2011年1月24日	10,000	—	—	—	—	1,649
1期(2012年1月23日)	10,222		2.2	96.1	—	8,956
2期(2013年1月23日)	10,842		6.1	95.9	—	30,108
3期(2014年1月23日)	9,923		△ 8.5	95.4	—	27,699
4期(2015年1月23日)	10,580		6.6	93.9	—	23,659
5期(2016年1月25日)	5,495		△48.1	93.1	—	12,334

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首)	円		%	%	%
2015年1月23日	10,580	—	—	93.9	—
1月末	10,389		△ 1.8	95.0	—
2月末	9,765		△ 7.7	95.7	—
3月末	8,753		△17.3	92.9	—
4月末	9,889		△ 6.5	94.6	—
5月末	9,346		△11.7	92.4	—
6月末	9,136		△13.6	94.4	—
7月末	8,342		△21.2	95.9	—
8月末	7,378		△30.3	95.8	—
9月末	6,035		△43.0	93.9	—
10月末	6,627		△37.4	92.4	—
11月末	6,888		△34.9	95.2	—
12月末	6,458		△39.0	96.1	—
(期 末)					
2016年1月25日	5,495		△48.1	93.1	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額の推移

(2015年1月24日～2016年1月25日)



○基準価額の変動要因

当期末（2016年1月25日）のLM・ブラジル高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は5,495円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はマイナス48.1%、基準価額は5,085円下落しました。当ファンドの運用においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式へ投資を行いました。当期の基準価額変動は、株式要因がマイナスとなったことに加え、ブラジルリアル安・円高を背景に為替要因もマイナスとなったことが影響しました。

ブラジル株式市場は下落しました。

期の前半は、国営石油会社ペトロブラスの汚職問題に絡みルセフ政権への信頼感が低下したことなどから、株価は下落する場面もありましたが、その後は、米国の早期利上げ観測の後退や、政府の財政改革への取り組みに対する期待が強まり、上昇基調となりました。また、商品相場の上昇も株価の押し上げ要因となりました。

期の半ばは、国内経済の弱さが意識される中、ギリシャ金融支援交渉の難航や中国株式市場の急落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株価は下落基調となりました。その後も、中国経済の減速懸念や米国の利上げ開始観測の高まりを背景に、世界的に株式市場が下落する中、ブラジルの株価も下落が進みました。

期の後半は、米国の早期利上げ観測の後退やブラジルの政局安定への期待感などから、株価は一時底堅く推移しました。しかし、その後、中国経済への警戒感や原油安などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、ブラジル国債の投資不適格級への格下げや財政改革の行方の不透明感が強まったことなどから、株価は再び下落しました。

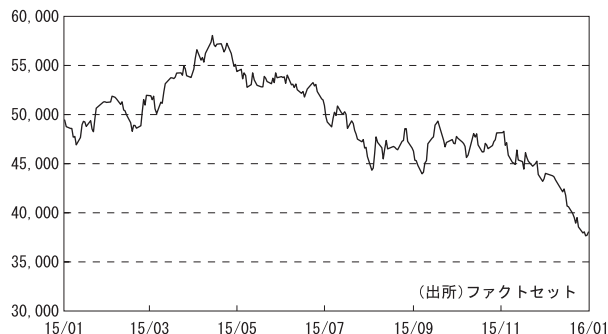
為替市場は、ブラジルリアル安・円高となりました。

期の前半は、財政収支の悪化や、国営石油会社ペトロブラスの汚職問題を巡りルセフ政権への信頼感が低下したことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。その後は、政府の財政改革推進への期待が強まったことや、米国の利上げ観測が後退したことなどから、リアル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、ギリシャ支援問題の混迷や中国の株価下落などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、リアル売り・円買いが優勢となりました。その後も、ブラジル国債の格下げや政局の不透明感が強まったことなどから、リアル売りが進みました。さらに、世界的な株安に伴いリスク回避の動きが強まったことから、リアル安・円高が加速しました。

期の後半は、ブラジル中央銀行（BCB）総裁がリアルを下支えする姿勢を示したことや、欧州中央銀行による追加緩和期待などからリスク回避姿勢が緩み、リアルが買い戻されました。しかし、その後、ブラジル国債の格下げや原油価格の下落による市場心理悪化の影響などから、再びリアル売り・円買いが優勢となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル/円レートの推移



当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

ブラジル経済については、政府・BCBがインフレ抑制政策を維持していることや、政局の混乱が長期化していることなどから、当面は低迷が続くものと予想されます。しかし、政局が落ち着きを取り戻し財政健全化への道筋が見えてくれば、ブラジル経済に対する投資家の信認回復につながるものと期待されます。

金融政策については、BCBは2015年7月の金融政策委員会で0.50%の利上げを決定し、政策金利を14.25%へ引き上げた後、当期末にかけて金利を据え置きました。BCBは今後、国内外の経済環境を見極めながら、当面は様子見姿勢を継続するものと見込まれます。

為替市場については、足元では不安定な動きが続く可能性があるものの、日本では日銀の積極的な金融緩和が継続されると見込まれることから、レアルは対円で底堅く推移するものと考えられます。

株式市場については、インフレ抑制政策の影響に加え、財務相の交代やルセフ大統領の弾劾手続きが開始されるなど、政局が依然不安定なことから、当面は不安定な動きが続くものと予想されます。バルボサ新財務相のもとでの今後の財政改革運営が注目されます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年1月24日～2016年1月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 13 (13)	% 0.158 (0.158)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	16 (16)	0.191 (0.191)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	29	0.349	
期中の平均基準価額は、8,250円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年1月24日～2016年1月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 251,165 (10,823)	千ブラジルリアル 434,721 (13,782)	百株 252,551 (2,042)	千ブラジルリアル 401,057 (6,138)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年1月24日～2016年1月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	28,622,165千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,105,410千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.58

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年1月24日～2016年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年1月25日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	3,696	3,648	13,466	390,118	公益事業
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	3,684	—	—	—	公益事業
AES TIETE SA-PREF	18,560	—	—	—	公益事業
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	38,169	54,469	34,860	1,009,900	金融
SOUZA CRUZ SA	10,811	—	—	—	生活必需品
CCR SA	—	12,998	14,480	419,488	資本財・サービス
TUPY SA	—	10,318	18,315	530,598	一般消費財・サービス
BANCO BRADESCO SA-PREF	—	10,662	18,510	536,235	金融
CIA HERING	8,161	—	—	—	一般消費財・サービス
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A	—	8,205	12,291	356,084	素材
CPFL ENERGIA SA	13,645	—	—	—	公益事業
ALPARGATAS SA - PREF	—	4,913	3,783	109,608	一般消費財・サービス
MAHLE-METAL LEVE SA	10,975	7,721	18,300	530,153	一般消費財・サービス
CIA SANEAMENTO MINAS GERAIS	23	—	—	—	公益事業
VALID SOLUCOES SA	—	3,007	10,102	292,662	資本財・サービス
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	7,925	10,810	16,756	485,433	公益事業
ODONTOPREV S. A.	—	19,938	18,482	535,450	ヘルスケア
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	10,227	—	—	—	公益事業
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR	—	8,873	10,719	310,550	一般消費財・サービス
TEGMA GESTAO LOGISTICA	8,402	5,983	1,890	54,776	資本財・サービス
BANCO ABC BRASIL SA	23,955	17,358	13,713	397,276	金融
BM&FBOVESPA SA	22,291	15,269	15,330	444,116	金融
MULTIPLUS SA	3,165	3,291	10,631	308,001	一般消費財・サービス
TELEFONICA BRASIL S. A.	3,500	10,735	36,448	1,055,910	電気通信サービス
QUALICORP SA	—	6,233	7,947	230,232	ヘルスケア
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZADO	8,372	5,295	20,198	585,153	金融
ECORODOVIAS INFRA E LOG SA	31,494	—	—	—	資本財・サービス
CONTAX PARTICIPACOES-UNIT	9,638	—	—	—	資本財・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	14,301	14,708	16,400	475,112	公益事業
SMILES SA	4,402	—	—	—	一般消費財・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	11,226	9,995	21,970	636,482	金融
BANCO BRADESCO SA-RTS	—	347	10	311	金融
AMBEV SA	13,759	21,740	36,633	1,061,272	生活必需品
BANCO ABC BRASIL SA RTS	662	—	—	—	金融

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジルレアル	千円	公益事業 金融
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT		—	20,904	25,189	729,752	
BANCO ABC BRASIL SA RTS		—	1,017	81	2,357	
合 計	株 数 ・ 金 額	281,054	288,449	396,515	11,487,041	
	銘 柄 数 < 比 率 >	24	25	—	<93.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年1月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 11,487,041	% 92.9
コール・ローン等、その他	875,517	7.1
投資信託財産総額	12,362,558	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(11,880,903千円)の投資信託財産総額(12,362,558千円)に対する比率は96.1%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月25日における邦貨換算レートは1ブラジルレアル=28.97円です。

○特定資産の価格等の調査

(2015年1月24日～2016年1月25日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年1月25日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	12,362,558,724	
コール・ローン等	778,466,632	
株式(評価額)	11,487,041,441	
未収配当金	97,050,146	
未収利息	505	
(B) 負債	28,262,158	
未払解約金	28,262,158	
(C) 純資産総額(A-B)	12,334,296,566	
元本	22,447,060,987	
次期繰越損益金	△10,112,764,421	
(D) 受益権総口数	22,447,060,987口	
1万口当たり基準価額(C/D)	5.495円	

<注記事項>

- (注1) 元本の状況
- | | |
|-----------|-----------------|
| 期首元本額 | 22,361,383,755円 |
| 期中追加設定元本額 | 9,520,697,729円 |
| 期中一部解約元本額 | 9,435,020,497円 |
- (注2) 元本の欠損
純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,112,764,421円であります。
- (注3) 期末における元本の内訳
- | | |
|----------------------------|-----------------|
| LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型) | 5,823,829,162円 |
| LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用) | 16,623,231,825円 |

○損益の状況 (2015年1月24日～2016年1月25日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	855,849,797	
受取配当金	855,780,588	
受取利息	69,209	
(B) 有価証券売買損益	△12,607,126,987	
売買益	807,608,520	
売買損	△13,414,735,507	
(C) 保管費用等	△ 36,577,828	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△11,787,855,018	
(E) 前期繰越損益金	1,297,775,304	
(F) 追加信託差損益金	△ 1,414,677,196	
(G) 解約差損益金	1,791,992,489	
(H) 計(D+E+F+G)	△10,112,764,421	
次期繰越損益金(H)	△10,112,764,421	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<主な約款変更に関するお知らせ>

投資信託に関する法令・一般社団法人投資信託協会規則等の変更に伴って定められた信用リスク集中回避のための投資制限に対応するため、規定の新設および株式の一銘柄当たりの投資制限を純資産総額に対して取得時15%以内から純資産総額に対して10%以内に変更するなど関連規定に所要の変更を行いました。

(変更日：2015年4月22日)